

# 平成29年10月 市薬研修案内

会員各位

一般社団法人福岡市薬剤師会

下記のとおり、研修会を開催いたします。

◇開催場所：福岡市薬剤師会館 4F 講堂 福岡市中央区今泉 1-1-1 TEL：(092) 714-4416

開催日	研修会名	演題・講師など
10月3日 (火) 19時30分	薬物療法研究会 《学術・研修委員会》	<p>情報提供：「グアニル酸シクラーゼC受容体アゴニスト リナクロチド リンゼス錠 0.25 mg」(アステラス製薬)</p> <p>演題：「便秘症の最近の話題」</p> <p>講師：福岡市医師会成人病センター 院長 壁村 哲平 先生</p> <p>◇PS項目：2-1-13・24・26・29・30/2-2-16・156/2-3-17</p> <p>【要旨】便秘症は、直腸・結腸癌をはじめとする器質性疾患や糖尿病や甲状腺疾患などの全身性疾患や薬剤の副作用の一症状として認められ、臨床では重要な症状の1つである。一方、食生活の乱れなど、器質性疾患を認めない機能性消化管障害の1つの病態でもあり、腸内細菌叢の研究により、腸内細菌叢の変化と便秘症や多くの疾患と関連していることが明らかとなっている。今回の講演では、便秘症の診断と治療を、腸内細菌叢との関係を含め紹介したい。</p>
10月12日 (木) 19時30分	東大・薬剤師会 育薬セミナー 《学術・研修委員会》	<p>テーマ：グアニル酸シクラーゼC受容体アゴニスト リナクロチド</p> <p>製品名：リンゼス錠 0.25 mg (アステラス製薬)</p> <p>講師：東京大学大学院 薬学系研究科 育薬学講座 教授 澤田 康文 先生</p> <p>◇PS項目：1-1-1/1-2-1・2/1-3-1~4/2-1-4・6・22・24・26・29・30 2-2-16・120~123・127~136・140~153 2-3-1・3~5・17・31~38/4-1-1~5</p>
10月13日 (金) 19時30分	在宅介護研修会 《在宅・介護委員会》	<p>【第一部】第10回日本在宅薬学会学術大会及び 第78回九州山口薬学大会伝達講習</p> <p>講演内容：臨床腫瘍薬学会 JASPOとの共催ワークショップ症例 ゆるーく備える親の介護講座 受講アンケート結果について</p> <p>講師：在宅・介護委員会 委員 江口 真理子 先生</p> <p>講演内容：九州山口薬学大会関連報告</p> <p>講師：在宅・介護委員会 理事 木下 大輔 先生</p> <p>【第二部】第50回日本薬剤師会学術大会伝達講習</p> <p>講演内容：患者のための薬局ビジョン推進事業における多職種連携の取り組み</p> <p>講師：在宅・介護委員会 委員 大平 悠介 先生</p> <p>講演内容：保険薬局の薬剤師が外来から始める訪問薬剤管理指導の事例</p> <p>講師：在宅・介護委員会 委員 井手 純司 先生</p> <p>講演内容：第50回日本薬剤師会学術大会関連報告</p> <p>講師：在宅・介護委員会 理事 石橋 正次 先生</p>
10月17日 (火) 19時30分	薬物療法研究会 《学術・研修委員会》	<p>情報提供：「2型糖尿病治療薬 グラクティブ錠について」(小野薬品工業)</p> <p>演題：「たかがHbA1c、されどHbA1c；意外と奥が深いHbA1c値の読み方」</p> <p>講師：医療法人 小田辺内科医院 理事長 小田辺 修一 先生</p> <p>◇PS項目：1-2-6/2-1-29/2-2-53~55・156/2-3-6・7・20</p> <p>【要旨】『ヘモグロビン A1c (HbA1c)』を聞いたことが無い医療関係者は少ないと思う。その上、HbA1cが最近の平均血糖値を表す指標であることを知らない薬剤師や医師は皆無であろう。しかし、ほとんどの医師はHbA1cの測定法が複数の方法があることを知らない。また、それを知っている糖尿病を専門とする医師ですら、どの方法で測定したHbA1c値も同じ値であると思っている。現在、糖尿病の診断基準や糖尿病のコントロールの目安にHbA1c値が汎用されるようになり、その値の正確性が求められている。今回、HbA1c値の測定方法による違いが存在するのか？、その違いあるならばどの程度なのか？、その違いが糖尿病の処方と与える影響や今後の問題点等、について述べてみたい。</p>

開催日	研 修 会 名	演 題 ・ 講 師 など
10月19日 (木) 19時30分	東大・薬剤師会 育 薬 セ ミ ナ ー 《学術・研修委員会》	テーマ：経口末梢性 $\mu$ オピオイド受容体拮抗薬 ナルデメジントシル酸塩 製品名：スインプロイク錠 0.2 mg (塩野義製薬) 講 師：東京大学大学院 薬学系研究科 育薬学講座 教授 澤田 康文 先生 ◇PS 項目：1-1-1/1-2-1・2/1-3-1~4/2-1-4・6・22・24・26・29・30 2-2-16・120~123・127~136・140~153 2-3-1・3~5・17・31~38/4-1-1~5
10月23日 (月) 19時30分	Special Study 《九州医療センター》 連携セミナー 《学術・研修委員会》	演 題：「がん領域における疑義照会と薬学的介入事例」 演 者：国立病院機構九州医療センター 薬剤部 副薬剤部長 林 稔展 先生 演 題：「病棟薬剤業務の実際～当院での実例をふまえて～」 演 者：国立病院機構九州医療センター 薬剤部 製剤主任 甲斐 達夫 先生 ◇PS 項目：確認中
10月25日 (水) 19時30分	第59回 Primary Health Care 《学術・研修委員会》	※詳細については、後日、市薬HP等でお知らせします。
10月31日 (火) 19時30分	漢方研修会 《学術・研修委員会》	情報提供：(ツムラ) 演 題：「遙かな中国古典医学に触れてみよう！」 講 師：九州大学大学院 薬学研究院 臨床育薬学分野 准教授 島添 隆雄 先生 ◇PS 項目：2-2-117・118 / 2-3-28 / 2-3-30

### ☆研修会の動画配信システムについて（福岡市薬剤師会 会員向けサービス）

福岡市薬剤師会の会員の先生方は、福岡市薬剤師会の会員向けホームページで過去の研修会の動画及び配付資料を閲覧することが出来ます。

閲覧の際は、事前に登録をお願いいたします。詳しくは、事務局へお問い合わせください。

◇PS（プロフェッショナルスタンダード）項目について

薬剤師が生涯にわたって学習すべき項目をまとめた「プロフェッショナルスタンダード(PS)」(日薬作成)の該当項目を研修一覧に追加しました。(一覧は、市薬ホームページにてご確認ください。)

◇研修会資料は福岡市薬剤師会ホームページの学術研修委員会資料に掲載しています。

◆取得研修単位：1単位 ※育薬セミナーシールのみ1.25単位

※県薬研修カードをお持ちの方は、必ずご持参下さい。

※研修会の開始時刻より20分以内に受付を済まされた方には、研修単位を発行いたします。

その後受付けの方は、受講は可能ですが研修単位の発行は出来ませんのでご了承ください。

※研修単位は、申請状況によっては単位が認められない場合もございます。ご了承下さい。

◆受講料：福岡市薬剤師会所属のA会員・B会員・研修メンバー会員の先生は、無料。

それ以外の方(非会員を含む)は、受講料として3,000円の負担をお願いします。

※福岡市薬剤師会で開催される研修会・説明会等の運営は、保険薬局会費により運営しております。

詳しくは、福岡市薬剤師会事務局へお問い合わせください。(TEL：092-714-4416)